

南春香（みなみ・はるか）



南家の長女。しっかり者で面倒見がいい。中学時代は番長と呼ばれ、その時作った番長伝説は今も受け継がれている（そのほとんどがかなり脚色されている）。家事全般がなんでもできる。

南夏奈（みなみ・かな）



南家の次女。多分本編の主人公。いつも元気で、活発馬鹿。面白いことが大好きなのか、いつも誰かをからかって遊んでいる。学校のテストの成績は下の下。馬鹿だけど風邪はひくらしい。

南千秋（みなみ・ちあき）



南家の三女。クールな性格で、口癖は「馬鹿野郎」。年上には一応敬語らしきものを使っている。尊敬する春香に対しては春香姉様と呼んだり、ベタベタな敬語を使う。ちなみに夏奈に対してはかなり辛口。

南冬馬（みなみ・とうま）



千秋の同級生。もう1つの南家の長女。男ばかりの所帯で育ったせいか、男より男っぽい。初登場時は夏奈や春香にも男と思われていたが、今では男と思っているのは藤岡のみ。

マコちゃん



真（まこと）の女装時の姿と名前。設定的には夏奈の後輩。春香さんに会いたいが千秋に頑なに拒否されたため、こうなった。何故その方法が女装なのかは本人にも分からないが、夏奈に言わせれば「女より女らしい」「結構本人もノリノリ」とのこと。

内田ユカ（うちだ・-）



千秋のクラスメート。いわゆる天然馬鹿キャラで、夏奈にしょっちゅうからかわれている。マコトからは馬鹿チームの仲間と呼ばれている。

吉野（よしの）



千秋のクラスメート。やや天然気味のお嬢様(?)。夏奈曰く「たった一言でその場の空気を面白く変えられる」らしい。本人に自覚はない。

ケイコ



夏奈のクラスメート。素晴らしく頭が良く、テストはいつも100点。その賢さ故に夏奈に皮肉として「電卓になってアメリカにでも行けばいいよ」と言われたのをかなり気にしている。何故かは知らないが夏奈とは親友。

マキ

×

春香のクラスメートでバレー部員。背が低く、よく頭を掴まれている。ちなみにマコちゃんにも高校生とは思われ居ないほど。保坂の魔の手から春香を守ると一人で燃えている。

ふじおか

×

クリスマス時に夏奈、春香の提案でサンタに変装した藤岡（ふじおか）が千秋に送ったクマのぬいぐるみ。名前の由来は藤岡で、夏奈が適当に言ったら千秋が気に入りそうになった。時々意思があるかのような行動をするが、基本普通のぬいぐるみ。千秋は大切にしているようだが肘にしいたり、投げつけたりと扱いは微妙。

保坂

×

離れていれば無害なよきバレー部員。彼の言動、行動、リッター級の汗かきのくせのため、同じバレー部の女の子たちには気持ち悪がられているが、見た目はかなりのイケメン。本人はマキのクラスメートの南春香に恋をしているが、もう一步の勇気が出ず思いを伝えられずにいるらしい。また、彼は興奮するとすぐに服を脱ぎ胸元をあらわにする癖がある。さすがに南春香の前では服は脱いでいないが…。

アツコ

×